

○北陸で進めている雪対策に関するトップランナーの取り組みを内外に広く発信するとともに、課題やニーズを明確化し、解決に向けて最新の装備・技術・知見について情報交換を図ることを目的に実施

## 1. 開催概要



開会挨拶  
(北陸地整 吉岡局長)

- 開催期間：令和元年11月12日(火) 13:00～17:15
- 開催場所：ホテルニューオータニ長岡  
[新潟県長岡市]
- 参加者数：320名
- 主催：北陸雪氷シンポジウム2019実行委員会
- プログラム：①特別講演  
②基調講演  
③雪氷技術研究発表  
④パネルディスカッション

## 2. 開催状況

### ①特別講演



講師 皆川 賢太郎 氏

(公財)全日本スキー連盟  
常務理事・競技本部長  
元アルペンスキー日本代表

テーマ  
「ウィンタースポーツと  
リゾートについて」

### ②基調講演



講師 石田 東生 氏

(一財)日本みち研究所理事長  
筑波大学名誉教授  
国土交通省 国土審議会豪雪地帯対策分科会会長  
国土交通省 冬期道路交通確保対策検討委員会委員長

テーマ  
「持続可能な地域と  
これからの道路除雪」

### ③雪氷技術研究発表

(応募24編・うち口頭発表10編)



A会場



B会場

### ④パネルディスカッション

テーマ：  
「道路雪対策を持続的に  
発展させていくためには？」

■コーディネーター：  
佐野 可寸志 氏（長岡科技大学大学院 教授）

- パネリスト：
- 【小売・流通】金山 豊 氏（株式会社 原信）
  - 【除雪】大野 康 氏（株式会社 文明屋）
  - 【機械開発】穂苅 正昭 氏（一般社団法人 日本建設機械施工協会）
  - 【先端技術】永谷 圭司 氏（東京大学大学院）
  - 【気象】安永 数明 氏（富山大学）
  - 【行政】岩見 吉輝 氏（北陸地方整備局）



### < 総括 >

- 産学官によるコンソーシアムの設立
- 除雪体制維持のための継続的な検討
- 集中的な大雪時における道路利用者の利用抑制を促す取り組み
- シンポジウムの継続的な開催



閉会挨拶  
(岩見実行委員長)